

「命ぐすい耳ぐすい」/沖縄タイムス 「ドクターのゆんたくひんたく」/琉球新報 原稿募集のご案内

広報委員会

広報委員会では、県民の健康増進に資するため、沖縄タイムス及び琉球新報の紙面を借りて医療に関する情報を提供しております。

つきましては、会員の皆さまからの原稿を下記のとおり募集いたします。

なお、執筆内容が専門的な傾向にならないよう、文章全体のトーンとしては、一般の読者が親しみやすいように専門用語は出来るだけ控えた平易な表現でお願いします。

記

○掲載日

沖縄タイムス「命ぐすい耳ぐすい」

：毎週木曜日

琉球新報

「ドクターのゆんたくひんたく」

：毎週水曜日

○掲載要領：

①字数

沖縄タイムス「命ぐすい耳ぐすい」

：800字程度（本文のみ）

琉球新報「ドクターのゆんたくひんたく」

：800字程度（本文のみ）

※各20字程度の字数増減可

・注釈をつける場合は、その字数も含める。

②原稿のタイトル並びにサブタイトルを10文字程度でお付け下さい。

③新報のみ図やイラスト、グラフの添付は可能。

・図やイラスト、グラフは簡単な原稿をいただければ、新聞社のデザイン係の方で紙面用に仕上げます。

④本企画は、県民の健康増進に資するため、医療知識の適切な提供とその啓発普及を主旨としております。企画主旨にそぐわない内容・表現について、または修飾語、助詞、見出しについては、新聞社・編集側にて若干の手直しを行う場合がありますので、ご了承下さい。

⑤自院の紹介等、特定の医療機関に偏る表現・内容、イベントの告知等はお控え下さい。

⑥新聞掲載に際して著作権は本会に帰属されます。ご投稿は同意されたこととみなしますのでご了承下さい。

⑦新聞掲載の採否については広報委員会にご一任下さい。

⑧文中に固有名詞の使用はお控え下さい。

⑨他誌に掲載済みの原稿は掲載いたしかねますので、ご了承下さい。

○原稿の送付先

〒901-1105

南風原町字新川218-9

沖縄県医師会広報委員会宛

メルケル細胞癌



介護老人保健施設 おきなわ徳洲苑 屋良 勲

我が家には親子の猫が2匹いる。

娘猫はシロといい、おしゃまで頭がいいようだ。襖が少し空いていると、片手を隙間に突っ込んで開けてしまう。また、いつもは親子で頭頂部や顔を代わりがわりに舐めあっていて仲がいい。猫の舌には突起状のものがあるらしく気持ちいいのだろう。娘猫はいつも小生の机の上にパソコンと座り込み、パソコンを見るのを邪魔する。頭を撫でてくれと云うことか、あるいは餌をくれとのことか、知恵があるので恐らく後者であろうが、なかなか動かない。頭や眉間、頬を撫でてやると、目を細めて気持ち良さそうにジーとしている。それに癒されてついついおやつを与えてしまう。

ある時、何気なくテレビを見ていたら、猫の頬にメルケル細胞癌ができたとの報道があった。癌はいやだがメルケル細胞とはなんとスマートなひびきだろう。専門家には馴染みがあるだろうが、小生は学生時代やその後にも聞いていない。ドイツの首相、アンゲル・メルケル氏と関係があるかと調べて見たが、こちらは物理学者であった。このメルケル細胞は猫や犬などの脊椎動物には普通に見られ、タッチされた時の刺激を脳に伝えるらしい。いわゆるスキンケア細胞? とでもいうものなのかな?

メルケル細胞は、1878年光学顕微鏡を用いて「Tastzellen」触覚受容細胞として報告されたが、(Merkel F「Tastzellen und Tastkörperchen bei den Hausstieren und beim Menschen」(Anat.11:

636-652 1875)、その後の電子顕微鏡による研究の進展により少しずつメルケル細胞の知見が深められつつあるようだ。すなわち、立花はメルケル細胞が有する本来の触覚受容細胞と云うだけでなく、痛覚受容細胞でもあること。さらにメルケル顆粒から脳内のオピオイド様物質を放出すること等最近の知見を詳細に解説し、今後この分野における新しい知見が、電子顕微鏡や免疫反応などの生化学的技術を駆使してさらに進むだろうと述べている。

(立花民子 メルケル細胞—微細構造と最近の知見: 岩医大歯誌 7:1-12 1982)

メルケル細胞癌は希少な癌であるらしい。

ところで最近、ヒトのメルケル細胞癌の症例を経験したので、その概略を紹介したい。

症例は84歳女性。傷病名は胸骨圧迫骨折、胃十二指腸潰瘍、ラクナ梗塞、左乳がん等でメルケル細胞癌とは無関係で、通常通りのリハビリ治療していた。ある時、左頬部に1.5 cm程の隆起生発赤性腫瘍が見つかり、急速に増大して自潰する傾向が見られたので皮膚科を受診し、冷凍凝固療法などを試みたが無効であった。8ヶ月後には3.5×2.5cm大になった。生検を施行し「メルケル細胞癌」の診断を得た。

メルケル細胞癌は高齢者の女性に好発する希少な腫瘍で、メルケル細胞(触覚受容細胞、神経細胞)に由来する悪性腫瘍らしく、悪性度が高いと云う。

治療は広範囲切除、放射線治療、化学療法などが記載されている。

この症例は高齢であり、悪性度が高い上、全身状態が悪く、根治術が期待されないことから保存的に経過観察することになったが、別因で死亡した。

最後に

メルケル細胞癌は扱い難い皮膚癌であるとされている。響きのいいメルケル細胞そのものは、脊椎動物やヒトの指先や唇などの感受性の高い皮膚に多く存在すると言われており、オピオイド様物質を放出しているかも知れないとのことだ。

なるほど、手をつないだり、肩をモミモミされると気持ちがいいのはメルケル細胞によるものかもしれない？

これからはおきなわ徳洲苑の入所者にもできるだけボディタッチしてメルケル細胞に挨拶しようと思う！

(謝辞：検査・診察・治療に尽力して頂いた中部徳洲会病院の皮膚科 国行秀一先生、病理部の小川真紀先生に深謝いたします)

お知らせ

文書映像データ管理システムについて (ご案内)

さて、沖縄県医師会では、会員へ各種通知、事業案内、講演会映像等の配信を行う「文書映像データ管理システム」事業を平成23年4月から開始しております。

また、各種通知等につきましては、希望する会員へ郵送等に併せてメール配信を行っております。

なお、「文書映像データ管理システム」(下記 URL 参照)をご利用いただくにはアカウントとパスワードが必要となっており、また、メール配信を希望する場合は、当システムからお申し込みいただくことにしております。

アカウント・パスワードのご照会並びにご不明な点につきましては、沖縄県医師会事務局 (TEL098-888-0087 担当：濱川・國吉) までお電話いただくか、氏名、医療機関名を明記の上 omajimusyo@okinawa.med.or.jp までお問い合わせ下さいますようお願い申し上げます。

○ 「文書映像データ管理システム」

URL : <http://www.documents.okinawa.med.or.jp/>

※ 当システムは、沖縄県医師会ホームページからもアクセスいただけます。

講演会・例会のご案内

(11月10日～12月8日)

カリキュラムコード(略称:CC)

医師のプロフェッショナルリズム	1	全身倦怠感	18	けいれん発作	35	胸やけ	52	不安	69
医療倫理:臨床倫理	2	身体機能の低下	19	視力障害、視野狭窄	36	腹痛	53	気分の障害(うつ)	70
医療倫理:研究倫理と生命倫理	3	不眠	20	目の充血	37	便通異常(下痢、便秘)	54	流・早産および満期産	71
医師-患者関係とコミュニケーション	4	食欲不振	21	聴覚障害	38	肛門・会陰部痛	55	成長・発達の障害	72
心理社会的アプローチ	5	体重減少・るい瘦	22	鼻漏・鼻閉	39	熱傷	56	慢性疾患・複合疾患の管理	73
医療制度と法律	6	体重増加・肥満	23	鼻出血	40	外傷	57	高血圧症	74
医療の質と安全	7	浮腫	24	嘔声	41	褥瘡	58	脂質異常症	75
感染対策	8	リンパ節腫脹	25	胸痛	42	背部痛	59	糖尿病	76
医療情報	9	発疹	26	動悸	43	腰痛	60	骨粗鬆症	77
チーム医療	10	黄疸	27	心肺停止	44	関節痛	61	脳血管障害後遺症	78
予防と保健	11	発熱	28	呼吸困難	45	歩行障害	62	気管支喘息	79
地域医療	12	認知能の障害	29	咳・痰	46	四肢のしびれ	63	在宅医療	80
医療と介護および福祉の連携	13	頭痛	30	誤嚥	47	肉眼的尿尿	64	終末期のケア	81
災害医療	14	めまい	31	誤飲	48	排尿障害(尿失禁・排尿困難)	65	生活習慣	82
臨床問題解決のプロセス	15	意識障害	32	嚥下困難	49	乏尿・尿閉	66	相補・代替医療(漢方医療を含む)	83
ショック	16	失神	33	吐血・下血	50	多尿	67	その他	0
急性中毒	17	言語障害	34	嘔気・嘔吐	51	精神科領域の救急	68		

開催日	場所	名称	講師	CC	問合せ先 参加費
11/10 (火) 19:00	沖縄県医師会館	沖縄腎フォーラム定例会 (日医生涯教育講座) ①文献紹介・抄読会 ②定例検討会	①未定(未定) ②未定(未定)	①9)0.5単位、 15)0.5単位 ②1)0.5単位、 73)0.5単位	吉クリニック 松原 隆 098-851-3077 参加費 なし
11/11 (水) 18:30	浦添市 (Web講演会)	沖縄CKD Management Conference(Web講演会) (日医生涯教育講座) ①CKD Management ②リン代謝からみた 慢性腎臓病の病態生理	①平良 翔吾(友愛医療センター 腎臓内科) ②黒尾 誠(自治医科大学分子病 態治療研究センター抗加齢医 学研究部教授)	①73)0.5単位 ②12)0.5単位、 74)0.5単位	バイエル薬品(株) 蒔 麻美 080-2417-2913 参加費 なし
11/11 (水) 19:00	ザ・ナハデラス (Web講演会)	しん・こきゅうのために (Web講演会) (日医生涯教育講座) 喘息とCOPDにおけるトリプル吸 入療法	金子 猛(横浜市立大学大学院医学 研究科呼吸器病学教室主任教授)	46)0.5単位、 79)0.5単位	ノバルティスファーマ(株) 山野 益秀 0120-965-101 参加費 なし
11/17 (火) 19:00	国立病院機構 沖縄病院	第172回胸部レントゲン勉強会 (日医生涯教育講座) ①症例検討&ディスカッション ②症例検討&ディスカッション	①久田 友哉(那覇市立病院) ②久手堅 憲史(くばがわメディカル クリニック)	①3)0.5単位、 79)0.5単位 ②12)0.5単位、 25)0.5単位	国立病院機構沖縄病院 大湾 勤子 098-898-2121 参加費 なし
11/19 (木) 19:00	沖縄県市町村 自治会館	新型コロナウイルスの流行と感染 対策 (日医生涯教育講座) 新型コロナウイルスの流行と感染 対策	高山 義浩(沖縄県立中部病院感染 症内科/地域ケア科副部長)	8)2.0単位	沖縄県保険医協会 宮城 みどり 098-832-7813 参加費 なし

//////////////////// 講演会・例会のご案内 //////////////////////

11/26 (木) 19:00	浦添市 (Web講演会)	沖縄県動脈硬化予防研究会 (Web講演会) (日医生涯教育講座) ①当院の脂質治療戦略 ②積極的脂質低下療法はどこまで必要か?	①上原 裕規(浦添総合病院循環器内科主任部長) ②岩淵 成志(琉球大学低侵襲血管治療センター特命教授)	①10)0.5単位 ②75)0.5単位	バイエル薬品(株) 藤 麻美 080-2417-2913 参加費 なし
11/26 (木) 19:20	沖縄県医師会館 (Web講演会)	沖縄小児医療学術講演会 (Web講演会) (日医生涯教育講座) ①慢性湿疹患児の亜鉛検査の重要性について ②神経発達症と睡眠障害	①梁 哲成(やんハーブクリニック 院長) ②城間 直秀(発達神経クリニック プロップ理事長・院長)	①19)0.5単位 ②20)1.0単位	ノーベルファーマ株式会社 鮫島 公二 080-9365-8623 参加費 なし
12/08 (火) 19:00	沖縄県医師会館	沖縄腎フォーラム定例会 (日医生涯教育講座) ①文献紹介・抄読会 ②定例検討会	①未定(未定) ②未定(未定)	①9)0.5単位、 15)0.5単位 ②1)0.5単位、 73)0.5単位	吉クリニック 松原 隆 098-851-3077 参加費 なし

※最新の情報はホームページで逐次更新していますので、ご確認ください。
※お願い：1月10日～3月9日迄の講演会例会等が決まれば、11月25日迄に業務1課(098-888-0087)へご一報下さい。

お知らせ

暴力団追放に関する相談窓口

暴力団に関するすべての相談については、警察ではもちろんのこと、当県民会議でも応じており、専門的知識や経験を豊富に有する暴力追放相談委員が対応方針についてアドバイスしています。

暴力団の事でお困りの方は一人で悩まず警察や当県民会議にご相談下さい。

●暴力団に関する困り事・相談は下記のところへ

受付 月曜日～金曜日(ただし、祝祭日は除きます) 午前10時00分～午後5時00分

TEL (098) 868-0893 なくそうヤクザ 862-0007 スリーオーセブン

FAX (098) 869-8930 (24時間対応可)

電話による相談で不十分な場合は、面接によるアドバイスを行います。

「暴力団から不当な要求を受けてお困りの方は……悩まずに今すぐご相談を(相談無料・秘密厳守!)」

財団法人 暴力団追放沖縄県民会議

令和2年度 産業医研修会について

令和2年度みだし研修会を別紙により開催することに致しましたので、ご案内申し上げます。

つきましては、研修会への受講を希望する場合には、別紙開催日程をご確認の上、下記により FAX(098-888-0089)でお申し込み下さい。

研修会参加申込票

参加希望の研修アルファベットに○印を付けてください。

申込み研修番号	A	B	C	D	E	F	G	H
	7/29	9/30	10/21	7/15	12/9	12/17	10/7	12/5
参加申込者氏名								
施設名								
TEL								
認定区分	認定医 ・ 未認定医							
有効期限 ※認定医の場合	年 月 日							

※申込後にキャンセルする場合は、お早めにご連絡くださいますようお願い申し上げます。特に実地研修については、定員に達した場合、キャンセル待ちが発生することもございますのでご協力のほどお願い致します。

沖縄県医師会事務局 業務1課
(TEL.098-888-0087 FAX.098-888-0089)

令和2年度沖縄県医師会産業医研修会

No	日時	場所	基礎研修	生涯研修	カリキュラム (付与単位数)	講師名	研修テーマ	備考
終了	7月29日(水) 18:30～22:30	沖縄県医師会館 3階ホール	(1)前期 (2)前期		(1)総論(2単位) (2)健康管理 (2単位)	(1)青木一雄 (2)清水隆裕	(1)産業医活動のABC～ 産業医活動のミニマム・リ クワイアメント～ (2)産業医に求められる健 康診断の基礎知識	未認定医対象 ※4月分振替
終了	9月30日(水) 18:30～22:30	沖縄県医師会館 3階ホール	(1)前期 (2)前期		(1)作業環境管理 (2単位) (2)メンタルヘル ス対策(2単位)	(1)清水隆裕 (2)山本和儀	(1)"KY"な作業環境管理 (2)職場のメンタルヘル ス活動入門	未認定医対象 ※5月分振替
終了	10月21日(水) 18:30～22:30	沖縄県医師会館 3階ホール	(1)後期 (2)後期	(1)専門 (2)更新	(1)総論(2単位) (2)労働衛生関係 法規と関係通達の 改正(2単位)	(1)青木一雄 (2)清水隆裕	(1)産業医活動の原点～職 場巡視、安全衛生委員会、 健康に関するアドバイスと 面接指導など～ (2)改正健康増進法と職場の 受動喫煙対策	※6月分振替
終了	7月15日(水) 18:30～21:30	沖縄県医師会館 3階ホール	(1)実地	(1)実地	(1)メンタルヘル ス対策(3単位)	(1)山本和儀	ストレスチェックを活用し た職場の環境改善	
E	12月9日(水) 18:30～22:30	沖縄県医師会館 3階ホール	(1)後期 (2)後期	(1)専門 (2)専門	(1)健康管理 (2単位) (2)健康保持増進 (2単位)	(1)青木一雄 (2)清水隆裕	(1)産業保健における健康 管理～職場における産業医 の健康管理への関わり方 (2)健康診断・保健指導・ 二次健診	※8月分振替
F	12月17日(木) 18:30～22:30	沖縄県医師会館 3階ホール	(1)後期 (2)後期	(1)専門 (2)専門	(1)作業管理 (2単位) (2)作業環境管理 (2単位)	(1)青木一雄 (2)清水隆裕	(1)職場における作業管理 の進め方～過重労働対策と しての長時間労働者に対す る面接指導を中心に～ (2)ハザードとリスク減ら せない危険をどう考えるか	※9月分振替
終了	10月7日(水) 18:30～22:30	沖縄県医師会館 3階ホール	(1)後期 (2)後期	(1)更新 (2)専門	(1)労働衛生関係 法規と関係通達の 改正(2単位) (2)メンタルヘル ス対策(2単位)	(1)清水隆裕 (2)山本和儀	(1)労働時間を管理する "残業時間"に注目して (2)働き方改革時代の職場 のメンタルヘルス活動	
H	12月5日(土) 18:30～21:30	沖縄県医師会館 3階ホール	(1)実地	(1)実地	(1)作業環境管 理・作業管理 (3単位)	(1)清水隆裕	(1)職場の受動喫煙対策の すすめ方(実践編)	

※単位制の研修につき、時間厳守をお願いします。遅刻や途中退室は単位認定ができませんのでご注意ください。

※上記研修会は日本医師会へ申請中です。場所、研修タイトル等が変更になる場合がありますのでご注意ください。

2020年度

(後期)産業保健研修会予定表

本研修会は無料です。

沖縄産業保健総合支援センターでは、事業場の産業保健担当者等に対して産業保健に関する基礎的又は専門的・実践的な研修会を開催しています。参加ご希望の方は、当センターホームページの「申込フォーム」又は、下欄「申込書」に記載の上、**切らずに**(FAX:098-859-6176)お申し込み下さい。

当センターホームページにも研修会の案内を掲載しておりますので、ご参照下さい。(https://www.okinawas.johas.go.jp)

※定員に達した場合は、受付を終了させていただきます。詳しくは当センターホームページでご確認下さい。

申込みの際にご記入いただいた個人情報は、本会における参加名簿作成のために使用するほか、当センターが行う研修・セミナー等の御案内に使用させていただくことがあります。また、本研修会予定表以外の研修会の開催や研修会が変更・中止になる場合がございますので、ホームページでご確認下さい。



独立行政法人 労働者健康安全機構 沖縄産業保健総合支援センター

〒901-0152 沖縄県那覇市字小禄1831-1 沖縄産業支援センター2階 TEL.098-859-6175 FAX.098-859-6176

さんぽセンターおきなわ

検索

●産業医研修 (生涯研修2単位:「産業医学研修手帳(Ⅱ)」をご持参ください。)【研修場所/沖縄産業支援センター 3階】

研修番号	日時	研修テーマ	内容	講師	研修会場
45	11月5日(木) 18:30~20:30	治療と仕事の両立支援 (生涯専門)	病気と仕事の両立は、高齢労働者や有病者の助けになるばかりでなく、人材確保の面からも選ばれる事業所に!	伊志嶺 隆 (産業医)	303室
46	11月11日(水) 18:30~20:30	申込終了			
47	11月12日(木) 18:30~20:30	高齢労働者の健康管理 ~メンタルヘルスを中心に~ (生涯専門)	エイジフレンドリーな働き方、職場作りについて皆で考えましょう!	国吉 直美 (産業医)	303室
48	12月2日(水) 18:30~20:30	職場の安心安全:有機溶剤対策 (生涯専門)	有機溶剤等の薬剤を使用する職場における安全対策の基本についてまとめます。	崎間 敦 (産業医)	304室
49	12月15日(火) 18:30~20:30	従業員の健康情報の取扱いに関する留意点 (生涯更新)	個人の健康情報は高度なプライバシーに関わるもので慎重な取扱いが必要です。2017年の個人情報法改正を踏まえ、企業における注意点を確認頂きます。	平良 卓也 (弁護士)	304室
50	12月16日(水) 18:30~20:30	職場に求められる受動喫煙対策 新型タバコを中心に (生涯専門)	健康増進法が改正され、より強力な受動喫煙対策が求められることとなった。一方で、新型タバコ(加熱式タバコ、電子タバコなど)の情報に混乱が見られる。そこで、新型タバコへの知見を中心に対策をまとめる。	清水 隆裕 (産業医)	304室
51	1月12日(火) 18:30~20:30	職場の発達障害その理解と支援 (生涯専門)	職場で問題となる診断閾下群ケースを含む発達障害特性を持つ従業員をどのように捉え、理解し、対応したらよいか。	佐藤 恵美 (精神保健福祉士) (公認心理師)	304室
52	1月13日(水) 18:30~20:30	With CORONA時代における生活習慣病対策:沖縄の有所見率改善について (生涯専門)	生活習慣病患者がCOVID-19に感染した場合、重症化するリスクが報告されています。よって、With CORONA時代における生活習慣病対策は勤労者の健康管理においても重要なテーマとなります。	崎間 敦 (産業医)	304室
53	1月28日(木) 18:30~20:30	産業医活動 (生涯実地)	事前に出席者からの質問や課題を提出してもらい、グループ討議形式で産業医活動について語りましょう。	伊志嶺 隆 (産業医)	305室
54	2月4日(木) 18:30~20:30	治療と仕事の両立支援 ~相談支援の現場から~ (生涯専門)	「治療と仕事の両立支援」は関係機関と連携をして取り組むことが大切です。労働者・事業場の相談事例からサポートにあたる関係機関や関係者の役割や関わり方について考えます。	千葉 千尋 (保健師) 金城 由紀子 (社労士)	303室
55	2月17日(水) 18:30~20:30	産業医学メンタルヘルス・ストレスチェック 事例検討会(2) (生涯実地)	ストレスチェック及びメンタルヘルス対策に関連した企業及び個別の事例について検討することを通して、実践的な問題解決法を学びます。	山本 和儀 (産業医)	304室
56	2月22日(月) 18:30~20:30	睡眠障害の留意点 (生涯専門)	夜間不眠のみならず起床困難や日中の眠気など業務や心身に悪影響を及ぼす様々な睡眠障害について概説する。	普天間 国博 (産業医)	304室

申込書 (FAX:098-859-6176) ※キャンセルの場合は必ず御連絡下さい。 ※切らずにお送りください。

フリガナ 氏名		研修会 番号	
所属機関 (事業場名)		所属部署	
職種	1. 産業医 2. 産業看護職(保健師・看護師) 3. 衛生管理者 4. 人事・労務・安全衛生担当者 5. 事業主 6. 労働者 7. その他()		
電話番号	() -	FAX ()	-
メルマガ希望者	E-mail		

嘱託産業医活動情報書

沖縄県医師会では、事業場からの産業医紹介依頼に対応するため、産業医としての契約を希望されている先生方の情報を取りまとめたいと考えております。ご協力いただける方は下記事項に記入いただき提出をお願い致します。
 ※事業場との契約内容(報酬等)については、事業主と産業医の相談により決定となります。

申込み日 年 月 日 ()

産業医氏名		診療科目	
医療機関名			
住 所			
電話番号		FAX	
メールアドレス			

嘱託産業医を受託する際のご希望をお聞かせ下さい。

項 目	ご 希 望 条 件
実施可能件数	1件 ・ 2件 ・ 3件 ・ 4件 ・ 5件以上
事業所規模	従業員数 ①50人～99人 ②100人～149人 ③150人以上
業種について	①建設業 ②製造業 ③運送業 ④サービス業 ⑤IT業 ⑥その他 ()
活動希望地区	①北部 ②中部 ③南部 ④那覇市内 ⑤本島全域 ⑥離島可
事業所への訪問、実施曜日 (事業所訪問は基本月1回)	①企業の都合に合わせる ②双方相談のうえ調整
活動可能な曜日・時間 について	① 月 ・ 火 ・ 水 ・ 木 ・ 金 ・ 土 ・ 日 ②第() _____ 曜日 ③希望時間帯 (午前 ・ 午後 ・ _____ 時以降 ・ 特になし)
ストレスチェックの 実施者 に なることについて	① 承諾する ②承諾しない ③要相談
ストレスチェックの 共同実施者 に なることについて	① 承諾する ②承諾しない ③要相談
ストレスチェック後の高ストレス者 に対する面接指導について	① 実施可能 ②実施不可 ③要相談
地区医師会との情報共有	① 許可する ②許可しない

メモ欄

連絡先
 沖縄県医師会 業務1課(宮城)
 TEL : 098-888-0087
 FAX : 098-888-0089

お知らせ

国民に安心して受診頂くため 「みんなで安心マーク」の活用を

日医では新型コロナウイルス感染症の感染が依然として収束しない中で、感染対策をしっかりと行っている医療機関に対して、会員・非会員の区別なく、「みんなで安心マーク」の発行を行っています。

すでに1万件を超える発行を行っておりますが、国民の皆さんに安心して医療機関を受診して頂くためにも、より多くの医療機関にこのマークの取得・掲示をお願いしたいと考えておりますので、ぜひ、ご活用をお願いいたします。

本マークの発行を受けるには、ご自身で日医ホームページから手続きを行って頂く必要があり、その際、日医会員にはユーザーIDとパスワードが求められますが、多くの先生方からその番号が分からないとの問い合わせを頂いています。

そこで、改めてユーザーIDとパスワードについてご説明します。

ユーザーIDとパスワードは2001年4月より、全ての日医会員の先生方一人ひとりに付与しているものです。「みんなで安心マーク」を発行申請する際にはこの2つの数字を半角でご入力頂く必要があります。



◆ユーザーID: 会員ID番号(日医刊行物送付番号)の10桁の数字で、会員証や医師資格証にも記載されています。日医よりお送りしている『日医ニュース』『日医雑誌』等の宛名シール下部にも印刷されているものです(発送辞退のお申し出をされていない場合。本号をお送りしたラッピングにも明記されていますのでご確認下さい)。



◆パスワード: 先生の生年月日を用いて作成しており、西暦の下2桁+月2桁+日2桁の計6桁の数字となります。

例) 1962年2月4日生まれの場合→「620204」

※「ユーザーIDが分からない」「パソコンなどがなく、自分で本マークを入手することが難しい」など、ご不明な点がございましたら、先生ご本人に限らず、医療機関の事務員の方からでも結構ですので、下記問い合わせ先にご照会下さい。

問い合わせ先: 公益社団法人日本医師会みんなで安心マーク係

TEL: 03-3946-2121 (代) Email: anshin-m@po.med.or.jp

沖縄県ドクターバンクからのお知らせ

常勤・非常勤での勤務先を探している、ベテランの技を活かしスポット勤務で働きたいとお考えの先生方、または産業医として勤務できる事業所をお探しの皆様！沖縄県ドクターバンクに登録してみませんか？当バンクでは多くの求人情報の中から、皆様のご希望に合う医療機関をご紹介します。

☆下記の登録票に必要事項をご記入の上、沖縄県医師会事務局 業務1課まで、FAXにてお申し込みください。

FAX 番号:098-888-0089

沖縄県ドクターバンク登録票 (医師用)

*項目は必須

受付登録日： 年 月 日 受付番号：

ふりがな *氏名	-----		*生年月日	(西暦) 年 月 日生	
*住所	〒 -				
*連絡先	電話(自宅または携帯)：				
	E-mail：				
*医籍登録日	年 月 日登録	保険医登録番号	医 号		
*医籍番号	第 号	*専門診療科			
資格	専門医資格	その他の資格			
*現在の状況	①就業中 ②休職中(産休・育休・病休) ③離職中 ④その他：				
現在の勤務先					
希望条件	就業形態	①常勤 ②非常勤(頻度 回/月程度) ③その他：			
	希望診療科				
	施設種別	①病院 ②診療所 ③その他：			
	希望地域	第1希望： <input type="checkbox"/> 那覇 <input type="checkbox"/> 南部 <input type="checkbox"/> 中部 <input type="checkbox"/> 北部 <input type="checkbox"/> 離島			
		第2希望： <input type="checkbox"/> 那覇 <input type="checkbox"/> 南部 <input type="checkbox"/> 中部 <input type="checkbox"/> 北部 <input type="checkbox"/> 離島			
	勤務希望時期	①今すぐ ②令和 年 月頃から ③未定			
	勤務時間	勤務可能な曜日	月・火・水・木・金・土・日		
		勤務可能な時間帯	時 分 ~ 時 分		
	当直勤務	①できる ②できない			
	希望業務内容	①病棟 ②外来 ③健診 ④パート ⑤臨時 ⑥産業医			
	給与	常勤務の場合	月給：	以上	
		非常勤の場合	日給：	以上	月給： 以上
		臨時の場合	時給：	以上	
保育所	①必要 ②必要なし				
再就業のための再研修	①必要 ②必要なし				
その他希望					

*氏名、住所等の個人が特定される情報につきましては、個人情報保護関連法令に則り開示・公表また無断流用は一切いたしません。

《提出・問合せ先》
〒901-1105 南風原町字新川218-9
沖縄県医師会事務局
業務1課 ドクターバンク担当
TEL.098-888-0087 / FAX.098-888-0089

医師年金

<認可特定保険業者>公益社団法人 日本医師会

ご加入のおすすめ

加入資格 64歳6カ月未満の日本医師会会員 (会員区分は問いません)

☑ 年金検討チェックリスト

- 公的年金では現役時代の生活水準を維持できない
- コツコツ積立てて十分な年金を確保しておきたい
- 一生涯受け取れる年金が望ましい
- 受け取れる年金の額を効率的に増やしたい
- 医師独自のライフスタイルにあった年金がいい
- 加入前に受取年金額のシミュレーションを確認したい

1つでも該当したら…

医師年金ご加入をおすすめします!

医師年金ホームページで、
簡単シミュレーション!

医師年金 検索

<http://www.med.or.jp/nenkin/>

ご希望の受給額や保険料、生年月日を入力するだけで、簡単に受取年金額のシミュレーションができます。ぜひお試しください。

個別プランの設計や詳しい資料のご請求はこちら



公益社団法人
日本医師会 年金・税制課

TEL : 03-3946-2121(代表) / 03-3942-6487(直通)

FAX : 03-3942-6503

受付時間 : 午前9時30分~午後5時(平日)

E-mail : nenkin@po.med.or.jp

保険料からプラン作成

● 保険料	
● 基本・月払 加算：月払	月払保険料 60,000円
加算年金 (10万円)	
● 基本年金	月払保険料 12,000円
40歳	85歳
支払期間 24年 6ヶ月 (294回)	
合計月払保険料 72,000円	

設定条件をご確認ください。

試算日	平成 27年 5月 7日
生年月日	昭和 50年 1月 1日
試算日年齢	40歳
加入申込期限	平成 27年 6月 15日
加入予定年月	平成 27年 7月
加入時年齢	40歳 6ヶ月
加算払込開始年月	平成 27年 7月
年金受取開始年月	平成 52年 1月
年金受取開始年齢	65歳
払込保険料累計	21,168,000円

注意事項です。お読みください。

- ・加入申込期限は、15日が土日・祝祭日の場合は、その前日となります。
- ・「終身年金」は、加入者ご本人であれば一生涯受け取ることができます。
- ・「保証期間15年」では、受給者ご本人が保証期間中にお亡くなりになった場合、15年の残りの期間について、ご遺族の方が必ず受け取ることができます。
- ・「受取コースの選択(別添3表)」は、受取開始の時に決めていただきます。
- ・受取開始年齢は、75歳まで延長できます。
- ・「受取年金額」は概算です。現在は年利1.5%での計算となっており、将来、年金の制度改定が行われる時は、変更になる場合があります。

● 受給年金	
● B1コース	保証期間15年 終身
加算年金	86,100円
● 基本年金	保証期間15年 終身
基本年金	17,200円
65歳 ← 85歳 → 18年 → 80歳	
受取月額	103,300円 103,300円
15年受取総額	18,594,000円
● B2コース	
加算年金	369,600円
5年増設型	
● 基本年金	保証期間15年 終身
基本年金	17,200円
65歳 ← 85歳 → 20歳 ← 10年 → 80歳	
受取月額	385,800円 17,200円 17,200円
15年受取総額	25,212,000円
● B3コース	
加算年金	10年増設型 191,100円
● 基本年金	保証期間15年 終身
基本年金	17,200円
65歳 ← 80歳 → 70歳 ← 6年 → 80歳	
受取月額	208,300円 17,200円 17,200円
15年受取総額	26,028,000円
● B4コース	
加算年金	15年増設型 132,100円
● 基本年金	保証期間15年 終身
基本年金	17,200円
65歳 ← 18年 → 80歳	
受取月額	149,300円 17,200円
15年受取総額	26,874,000円

日本医師会が運営する医師のための私的年金

日本医師会 **医師年金**

[トップページへ](#) [サイトマップへ](#)

[個人情報保護方針](#) [重要事項のお知らせ](#)

▶ 医師年金の特長
▶ 医師年金のしくみ
▶ 医師年金シミュレーション
▶ よくあるご質問
▶ 手続きガイド
▶ お問い合わせ・資料請求

医師年金シミュレーション

▶ 保険料からシミュレーション

▶ 受給年金からシミュレーション

ホーム → 医師年金シミュレーション

医師年金シミュレーション

1

保険料からシミュレーション

ご希望の保険料を入力すると、
受給する年金額の概算が試算できます。

2

受給年金からシミュレーション

ご希望する年金額を入力すると、
保険料の概算が試算できます。

3

マイページ登録

お名前、生年月日、メールアドレスで簡単に登録できます。

※仮申し込み登録までの流れはこちら

4

マイページへログイン

シミュレーションの結果を最大5件まで保存できます。
年金の受取開始年齢の延長や、加算保険料増額の際の試算等、詳細なシミュレーションが可能です。

日医ホーム
ページから
の場合

日本医師会 **医師年金**

スマホ・パソコンで簡単手続き

加入資格は日本医師会会員で64歳6カ月未満の方です
(申込みは、満64歳3カ月までをお願いします。)

医師年金HP画面

アニメーションで仕組みを確認

シミュレーションで保険料を試算

一括払専用加入申込書プリントアウトで申込み
(保険料のお支払いは後日ご案内します)

※重要事項説明書をよくお読み下さい(申込書の3、4ページに記載)

お問い合わせ先

日医年金・税制課 ☎ 03-3942-6487(直) (平日9時半～17時)

- 69 (665) -

生涯教育／プライマリ・ケア

○字数制限

生涯教育 6,000 字以内とし、冒頭に 400 字程度の要旨をつけて下さい。

プライマリ・ケア 2,500 字以内

(図表 1 枚を 400 文字数に換算する必要がある)

○内容

生涯教育は、原則学術・実地医家にとって有用性の高い総説論文

プライマリ・ケアは、病診連携、病病連携等に資していただけるような、日常的な症状に関するミニレクチャー的な内容。

○原稿の書き方

①原稿はできるだけ Word、Excel、PowerPoint にて作成して下さい。

②原則として常用漢字、現代かな使い、算用数字を使用して下さい。

③図、表、写真の挿入場所を文中に指定して下さい。

④図表にはタイトルをつけてください。

⑤写真、図、表は原則として 10 枚以内とし、そのまま製版出来る鮮明なもので、特に写真は明瞭なものでご提出下さい。

⑥人を対象とした研究については、ヘルシンキ宣言を遵守したものであること、また症例を提示する際（症例報告）は、患者さんのプライバシーの保護やインフォームドコンセントなどに関する倫理的な問題に十分配慮されていること。

個人が特定され得る疾病に関しては、本人の同意を得るようご配慮下さい。

○文献

引用文献は最小限度（原則として 10 以内）とし、論文中にでてくる順に番号をつけ、末尾に以下の形式で一括して下さい。本文中には、引用部の右肩に 1) 2) 3) …の番号を付して下さい。引用の図表は出典を明記して下さい。

著者は複数の場合は筆頭者、他で記入下さい。

引用文献の記載項目並びに順序

○雑誌の場合

著者名：論文題名、雑誌名、発行年；巻：ページ。

Ahonkhai VL, et al : Failure of pneumococcal vaccine in children with sickle-cell disease. N Engl J Med 1979 ; 301 : 26-27.

○単行本の場合

著者名：書名、(版数)、発行所、発行所の所在地、発行年；引用ページ。

Koch FC, et al : Practical Methods in Biochemistry. 2nd ed, William Willkins, Baltimore, 1948 ; 212 (or 212-215) .

○シリーズなど

執筆者名：執筆部分題名、編者名、シリーズ名、巻数、発行所、発行地、発行年；引用ページ。

Kovec A : The liver and spleen. ed Bolinger RE, In Guide to Diagnostic Imaging, vol 1, Medical Examination Publishing Co Inc, New York, 1982 ; 123-140.

○ウェブサイトの場合

執筆者名 (編者名)：サイト名、URL (最終閲覧日)

運動器の 10 年・日本協会：学校での運動器検診の手引き。http://www.bjd-jp.org/medicalexamination/guide_0.html (2016 年 8 月 16 日閲覧)

月間 (週間) 行事お知らせ

○字数制限：2,000 字以内

○内 容：医療関係の行事等について

発言席

○字数制限：2,500 字以内

○内 容：会員の先生方のご意見や主張等

勤務医 / 臨床研修医

○字数制限：勤務医 2,000 字以内、臨床研修医 1,500 字以内

○内 容：勤務医・臨床医の先生方からのご意見・ご要望

地区医師会

- 字数制限：1,000 字以内
- 内 容：各地区医師会の活動状況
(例：テレビ番組やラジオ番組の放映、かかりつけ医推進事業等の厚労省モデル事業や独自の院内活動等)

若 手

- 字数制限：1,500 字以内
- 内 容：今後の進路を決める先生方へのアドバイス等について（若手医師への提言、日常診療のコツ、開業顛末記等）

随筆 / 新春干支随筆 / 緑陰随筆

- 字数制限：随筆 2,500 字以内、新春干支随筆・緑陰随筆 1,500 字以内
- 内 容：日常診療のエピソード、青春の思い出、一枚の写真、趣味などの他、紀行文、特技書評、新年の抱負など

本の紹介

- 字数制限：1,500 字以内
- 内 容：感動した、生き方が変わった、診療が変わった、新たに真実を知った本等々、会員の皆様の座右の本の紹介

いきいきグループ紹介

- 字数制限：1,000 字以内
- 内 容：各研究会、スポーツ同好会や摸合等の活動紹介

身近な闘病記

- 字数制限：2,000 字以内
- 内 容：ご自身又はご家族の病気療養の経験談について

追悼文

- 字数制限：1,500 字以内
- 内 容：お亡くなりになられた先生への追悼

広 告

- 沖縄県医師会報の品位、及び体制を損なわぬものとし、採否については広報委員会で審議のうえ決定する。

投稿の方法

1. 会報への投稿の第一執筆者は、原則として沖縄県医師会会員であること。
2. 原稿には題名、氏名、勤務先(所属)を明記して下さい。
3. 図・表・写真は原則モノクロ掲載とし、カラーの場合は実費をご負担願います。
4. 送付方法は出来ましたらメール送信又はCD-R等での送付をお願いします。
5. 同一会員の原稿掲載回数は、1期(4～7月号)、2期(8～11月号)、3期(12～3月号)の各期ごとに1編のみ。
6. 写真の解像度は350以上をお願いします。表紙写真に関しては、会員本人撮影のものとする。
7. 掲載の採否は広報委員会で決定し、内容によっては原稿の修正等をお願いする事があります。

著作権

本誌並びにホームページに掲載される著作物の著作権は沖縄県医師会に帰属します。

送付先・問い合わせ先

沖縄県医師会 庶務課
〒901-1105 南風原町新川 218-9
TEL：098-888-0087 FAX：098-888-0089
E-mail：kaihou@ml.okinawa.med.or.jp

平成 29 年 7 月 1 日より

ウイルスの正体が明らかになるにつれ、このウイルスは「怖い」のではなく「厄介」であることがわかってきた。感染を止める最も効果的な方法は人の移動を止めることであるが、反対に経済活動は人が移動しなければならない。それ故、感染を抑制して、経済を回すとの二兎追い作戦はいずれも中途半端になり危ういと思われる。最適解は感染も経済も命と命の問題として、二者択一とするのではなく、感染は織り込み済みで前へ進んでいくことである。

人の移動が制限され、あらゆる催し物、会議が中止になったため、10、11月も合併号となり、些か寂しいものになりましたが、内容は読み応えがあった。

田名先生や出口先生の第2波への対応は臨場感があり、読むにつれ目が釘付けになってしまった。特に、松山地区の2,078名規模の検査体制は圧巻で、感染予防の基本である「検査と隔離」を早急に行った結果、感染拡大を止めることができたことは誇らしい。感染防止には検査態勢の充実が改めて重要であることを認識した。これも医師会、保健所、飲食店、住民などの協力体制があってこそであろう。

近藤先生の「生涯教育」では、難聴は認知症の危険因子となるため、補聴器により認知症が将来、予防可能との嬉しいお話である。

そのためにも公的補助制度から補聴器を購入するまで流れは参考になった。難聴によりコミュニケーションが少なくなり、認知機能に影響が出る可能性は日常においても容易に想像できる。高齢者は色々な補聴器を試行し、他人の話しが聞き取れない、会話が成立しないなどという経験を何度も繰り返している。難聴＝認知症ではないが、会話孤立にならないような気配りが必要である。

村上先生の提示したBack to Sleep Campaignにより、1995年からSIDSが大幅に減少したのはcampaignの賜物と思われる。しかし、睡眠中の予測できない突然死(SUID)、すなわち窒息、確定的でない不詳な原因を含めるとこの数年間、減少傾向はプラトーを示している。危険因子には、対策によって危険を減らすことができるものとできないものがあるが、多くの危険因子は、SIDSと窒息と一致しているので安全な睡眠環境に焦点を当てて、強化月間に啓発して欲しい。

コロナワクチンができるまでのウイズコロナでは、「Stay home」と「New normal」を行ったり来たりしながら社会活動を営まなければならないが、ワクチン完成後のアフターコロナでは「Stay home」も「New normal」もない元の生活が待っていると信じている。

広報委員 久貝 忠男

